

# 令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【三室中学校】

## 学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	「自らの言葉で表現し発信する力」、「粘り強く学習に取り組む主体性」、および「知識を活用して論理的に考える思考力」の3点である。 生徒が肯定的に捉えているICT活用の強みを生かしながら、まずは「自分の考えを言葉にする自信」をもたせ、困難な課題に対しても「粘り強く、主体的に取り組む姿勢」を全校体制で支えていくことで資質・能力の向上を目指す。
	↓
実施する学力向上策 【時期・頻度】	ICT(スタディサプリ等)による個別最適な反復学習で基礎を定着させ、スクールダッシュボードの学習履歴を分析・指導改善に活用する。また、プレゼンテーションなどのICTを用いた発信機会を増やして自信を育み、記述力の強化と無解答率の改善を図る。各教科で「振り返り」の時間を確保し、学習の調整力を養う。【年間を通して授業ごとに】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
	↓	
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
	↓
結果から考えられる 児童生徒の実態	

④	さいたま市学習状況調査結果の分析
特徴的な結果	
	↓
結果から考えられる 児童生徒の実態	

- ① 学校全体での取組
- ② 単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③ 中間評価を経た取組
- ④ 調査結果を活用した授業

③	中間評価
学力向上策の 実施状況	評価(※)
	↓
学力向上策の 見直し	

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)